

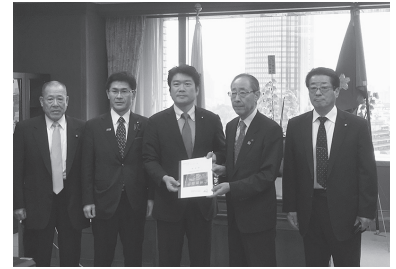
基地対策特別委員会

防衛省および総務省、 東北防衛局へ要望活動

10月28、29日の両日、平川豊議長、山本清秋基地対策特別委員会委員長は福島弘芳市長とともに要望活動を実施しました。今回は、航空自衛隊車力分屯基地およびXバンドレーダーが配備されている米陸軍車力通信所が所在する本市としての財政事情への影響を十分に認識してもらい、市民生活の一層の向上が図られるよう次の三点について要望しました。

①基地交付金、調整交付金の予算配分の増額 ②民生安定事業補助金の補助対象項目の拡大、採択基準の緩和 ③米陸軍車力通信所の土地取得に係る代替道路整備の予算確保について

これらの要望に対し、防衛省および東北防衛局の所見として、民生安定事業補助金については対象施設を拡大してきている状況である。まずは備蓄倉庫、ヘリポート整備予算の確保が第一だと考えており、つがる市の要望には協力して進めていきたい。また、代替道路整備についても関係省庁との調整を図りながら順次進めていきたい。との回答を頂きました。今後も本委員会では基地所在地としての諸問題を引き続き調査・研究し、積極的に活動してまいります。



山本防衛副大臣へ要望書手交



要望内容を説明する市長

指定管理者指定の件

議案番号	管理を行わせる公の施設の名称	指定管理者となる団体の名称	指定期間
67号	つがる市木造農村環境改善センター	公益社団法人 つがる市シルバー人材センター	令和2年4月1日から 令和5年3月31日まで
70号	つがる市ひなた児童会館、 つがる市木造地域子育て支援センター	社会福祉法人 緑会	令和2年4月1日から 令和5年3月31日まで

請願



現地調査する委員

請願番号	提出者	件名	委員会の意見・結果	結果
1号	社会福祉法人健誠会 理事長 小林 澄雄	市道の側溝設置に関する請願書	(経済建設常任委員会付託) 地域住民が安全に通行できるようにするため整備は必要であるとの見解から採択すべき	採択